

2025 年度 全国学生調査

本調査に関して

文部科学省では、学生一人ひとりの学びの実態を把握し、大学教育の改善に資する基礎データを得ることを目的として、毎年「全国学生調査」を実施している。本学では 2025 年 11～12 月に、2 年生を対象として Web 調査を実施した。回答数は、食物栄養科 70 件、保育科 98 件の計 168 件であった。集計の結果、大学における学びや経験に関して肯定的な回答が多数得られた。以下に結果の詳細を示した。

調査期間：2025 年 11 月 27 日（木）～2025 年 12 月 23 日（火）

回答数：食物栄養科 70 件（在籍者 68 名）、保育科 98 件（在籍者 105 名）

留意事項

- ・食物栄養科では在籍者数を上回る回答が得られたため、重複回答が含まれる可能性がある。匿名調査のため重複回答の除去はできなかった。
- ・本調査では食物栄養科のコース（栄養士コース／パティシエコース）を尋ねていないため、コース別の集計は行うことができなかった。

結果の詳細

自由記述（Q34）を除く計 30 問について、学年全体および科ごとの回答分布を示した。文部科学省が公表する集計結果との対応を考慮し、問 1～問 4（Q4～Q27）については、小数点第 3 位までの平均点を併記した。また、問 2（Q10～Q12）については、経験率および経験者の平均点も算出した。

問 1 大学に入ってから受けた授業で、次の項目はどのくらいありましたか。（計 6 問）

選択肢：④よくあった（4 点）、③ある程度あった（3 点）、②あまりなかった（2 点）、①なかった（1 点）

1-1（Q4）理解がしやすいように教え方が工夫されていた。

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	58（34.5%）	102（60.7%）	8（4.8%）	0（0%）	3.298
食物栄養科（n=70）	29（41.4%）	36（51.4%）	5（7.1%）	0（0%）	3.343
保育科（n=98）	29（29.6%）	66（67.3%）	3（3.1%）	0（0%）	3.265

1-2（Q5）予習・復習など授業時間外に行うべき学習が指示される。

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	59（35.1%）	81（48.2%）	27（16.1%）	1（0.6%）	3.179
食物栄養科（n=70）	32（45.7%）	29（41.4%）	8（11.4%）	1（1.4%）	3.314
保育科（n=98）	27（27.6%）	52（53.1%）	19（19.4%）	0（0%）	3.082

問1 大学に入ってから受けた授業で、次の項目はどのくらいありましたか。(計6問)

選択肢：④よくあった(4点)、③ある程度あった(3点)、②あまりなかった(2点)、①なかった(1点)

1-3 (Q6) 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却される。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	50 (29.8%)	82 (48.8%)	34 (20.2%)	2 (1.2%)	3.071
食物栄養科 (n=70)	24 (34.3%)	32 (45.7%)	14 (20.0%)	0 (0%)	3.143
保育科 (n=98)	26 (26.5%)	50 (51.0%)	20 (20.4%)	2 (2.0%)	3.020

1-4 (Q7) グループワークやディスカッションの機会がある。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	90 (53.6%)	74 (44.0%)	4 (2.4%)	0 (0%)	3.512
食物栄養科 (n=70)	29 (41.4%)	37 (52.9%)	4 (5.7%)	0 (0%)	3.357
保育科 (n=98)	61 (62.2%)	37 (37.8%)	0 (0%)	0 (0%)	3.622

1-5 (Q8) 質疑応答など、教員等との意見交換の機会がある。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	51 (30.4%)	84 (50.0%)	30 (17.9%)	3 (1.8%)	3.089
食物栄養科 (n=70)	23 (32.9%)	34 (48.6%)	10 (14.3%)	3 (4.3%)	3.100
保育科 (n=98)	28 (28.6%)	50 (51.0%)	20 (20.4%)	0 (0%)	3.082

1-6 (Q9) ティーチングアシスタントなどによる補助的な指導がある。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	50 (29.8%)	74 (44.0%)	38 (22.6%)	6 (3.6%)	3.000
食物栄養科 (n=70)	30 (42.9%)	30 (42.9%)	8 (11.4%)	2 (2.9%)	3.257
保育科 (n=98)	20 (20.4%)	44 (44.9%)	30 (30.6%)	4 (4.1%)	2.816

※本学にはティーチングアシスタント(TA)制度はない。そのため、スチューデントアシスタント(SA)や食物栄養科の特任助手による補助的な指導に対する回答が多かった可能性がある。

小括

いずれも肯定的な回答が中心であった。特に「1-1. 理解がしやすいように教え方が工夫されていた。」と「1-4. グループワークやディスカッションの機会がある。」に対する回答は、ほとんど肯定的な回答であった。

問2 大学在学中に経験した以下の項目はどの程度有用だったと感じますか。経験していない場合は①を選択してください。（計3問）

選択肢：④有用だった（4点）、③ある程度有用だった（3点）、②あまり有用ではなかった（2点）、

①有用ではなかった（1点）、⑤経験していない（0点）

2-1（Q10）インターンシップ（5日間以上）

	④	③	②	①	⑤	平均点	経験率	経験者の平均点
全体 (n=168)	22 (13.1%)	13 (7.7%)	0 (0%)	1 (0.6%)	132 (78.6%)	0.762	21.4%	3.556
食物栄養科 (n=70)	5 (7.1%)	9 (12.9%)	0 (0%)	0 (0%)	56 (80.0%)	0.671	20.0%	3.357
保育科 (n=98)	17 (17.3%)	4 (4.1%)	0 (0%)	1 (1.0%)	76 (77.6%)	0.827	22.4%	3.682

※本質問には、資格取得のための学外実習等は除いて回答する必要がある。そのため、この質問については適切に回答できていない可能性がある。

2-2（Q11）海外留学・海外研修（短期も含む）

	④	③	②	①	⑤	平均点	経験率	経験者の平均点
全体 (n=168)	2 (1.2%)	2 (1.2%)	0 (0%)	0 (0%)	164 (97.6%)	0.083	2.4%	3.500
食物栄養科 (n=70)	0 (0%)	1 (1.4%)	0 (0%)	0 (0%)	69 (98.6%)	0.043	1.4%	3.000
保育科 (n=98)	2 (2.0%)	1 (1.0%)	0 (0%)	0 (0%)	95 (96.9%)	0.112	3.1%	3.667

2-3（Q12）主に英語で行われる授業の履修（語学科目を除く）

	④	③	②	①	⑤	平均点	経験率	経験者の平均点
全体 (n=168)	16 (9.5%)	41 (24.4%)	24 (14.3%)	5 (3.0%)	82 (48.8%)	1.429	51.2%	2.791
食物栄養科 (n=70)	2 (2.9%)	15 (21.4%)	11 (15.7%)	2 (2.9%)	40 (57.1%)	1.100	42.9%	2.567
保育科 (n=98)	14 (14.3%)	26 (26.5%)	13 (13.3%)	3 (3.1%)	42 (42.9%)	1.663	57.1%	2.911

※本学では語学科目を除くと、主に英語で行われる授業は開講されていない。そのため、この質問については適切に回答できていない可能性がある。

小括

「2-1 インターンシップ（5日間以上）」と「2-3 主に英語で行われる授業の履修（語学科目を除く）」については、本調査結果と実態には乖離があるかもしれない。

問3 大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか。(計 11 問)

選択肢：④身に付いた（4点）、③ある程度身に付いた（3点）、②あまり身に付いていない（2点）、
①身に付いていない（1点）

3-1（Q13）専門分野に関する知識・理解

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	95（56.5%）	72（42.9%）	1（0.6%）	0（0%）	3.560
食物栄養科（n=70）	38（54.3%）	32（45.7%）	0（0%）	0（0%）	3.543
保育科（n=98）	57（58.2%）	40（40.8%）	1（1.0%）	0（0%）	3.571

3-2（Q14）将来の仕事につながるような知識・スキル・態度・価値観

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	99（58.9%）	68（40.5%）	1（0.6%）	0（0%）	3.583
食物栄養科（n=70）	37（52.9%）	33（47.1%）	0（0%）	0（0%）	3.529
保育科（n=98）	62（63.3%）	35（35.7%）	1（1.0%）	0（0%）	3.622

3-3（Q15）文献・資料を収集・分析する力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	48（28.6%）	101（60.1%）	17（10.1%）	2（1.2%）	3.161
食物栄養科（n=70）	23（32.9%）	42（60.0%）	5（7.1%）	0（0%）	3.257
保育科（n=98）	25（25.5%）	59（60.2%）	12（12.2%）	2（2.0%）	3.092

3-4（Q16）論理的に文章を書く力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	37（22.0%）	106（63.1%）	23（13.7%）	2（1.2%）	3.060
食物栄養科（n=70）	18（25.7%）	40（57.1%）	12（17.1%）	0（0%）	3.086
保育科（n=98）	19（19.4%）	66（67.3%）	11（11.2%）	2（2.0%）	3.041

3-5（Q17）人に分かりやすく話す力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	56（33.3%）	89（53.0%）	22（13.1%）	1（0.6%）	3.190
食物栄養科（n=70）	16（22.9%）	40（57.1%）	14（20.0%）	0（0%）	3.029
保育科（n=98）	40（40.8%）	49（50.0%）	8（8.2%）	1（1.0%）	3.306

3-6（Q18）外国語を使う力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	13（7.7%）	43（25.6%）	64（38.1%）	48（28.6%）	2.125
食物栄養科（n=70）	6（8.6%）	13（18.6%）	27（38.6%）	24（34.3%）	2.014
保育科（n=98）	7（7.1%）	30（30.6%）	37（37.8%）	24（24.5%）	2.204

問3 大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか。(計 11 問)

選択肢：④身に付いた（4点）、③ある程度身に付いた（3点）、②あまり身に付いていない（2点）、
①身に付いていない（1点）

3-7（Q19）数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	22（13.1%）	82（48.8%）	50（29.8%）	14（8.3%）	2.667
食物栄養科（n=70）	10（14.3%）	36（51.4%）	21（30.0%）	3（4.3%）	2.757
保育科（n=98）	12（12.2%）	46（46.9%）	29（29.6%）	11（11.2%）	2.602

3-8（Q20）問題を見つけて解決方法を考える力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	54（32.1%）	87（51.8%）	21（12.5%）	6（3.6%）	3.125
食物栄養科（n=70）	16（22.9%）	42（60.0%）	10（14.3%）	2（2.9%）	3.029
保育科（n=98）	38（38.8%）	45（45.9%）	11（11.2%）	4（4.1%）	3.194

3-9（Q21）他者と協働する力

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	95（56.5%）	61（36.3%）	11（6.5%）	1（0.6%）	3.488
食物栄養科（n=70）	36（51.4%）	28（40.0%）	6（8.6%）	0（0%）	3.429
保育科（n=98）	59（60.2%）	33（33.7%）	5（5.1%）	1（1.0%）	3.531

3-10（Q22）幅広い知識、ものの見方

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	73（43.5%）	84（50.0%）	10（6.0%）	1（0.6%）	3.363
食物栄養科（n=70）	26（37.1%）	40（57.1%）	4（5.7%）	0（0%）	3.314
保育科（n=98）	47（48.0%）	44（44.9%）	6（6.1%）	1（1.0%）	3.398

3-11（Q23）異なる文化に関する知識・理解

	④	③	②	①	平均点
全体（n=168）	53（31.5%）	88（52.4%）	18（10.7%）	9（5.4%）	3.101
食物栄養科（n=70）	18（25.7%）	41（58.6%）	10（14.3%）	1（1.4%）	3.086
保育科（n=98）	35（35.7%）	47（48.0%）	8（8.2%）	8（8.2%）	3.112

小括

多くの項目で肯定的な回答が中心であった。特に「3-1 専門分野に関する知識・理解」と「3-2 将来の仕事につながるような知識・スキル・態度・価値観」に対する回答は、ほとんどが肯定的な回答であった。一方、「3-6 外国語を使う力」では、「②あまり身に付いていない」または「①身に付いていない」とする回答が 66.7%を占めた。また、「3-7 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能」でも、これらの回答が 38.1%みられた。

問4 これまでの大学での学び全体を振り返って、次の項目についてどのように思いますか。(計4問)

選択肢：④そう思う(4点)、③ある程度そう思う(3点)、②あまりそうは思わない(2点)、①そうは思わない(1点)

4-1 (Q24) 卒業時まで身に付けるべき知識や能力を意識して学修している。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	80 (47.6%)	84 (50.0%)	4 (2.4%)	0 (0%)	3.452
食物栄養科 (n=70)	31 (44.3%)	38 (54.3%)	1 (1.4%)	0 (0%)	3.429
保育科 (n=98)	49 (50.0%)	46 (46.9%)	3 (3.1%)	0 (0%)	3.469

4-2 (Q25) 授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	46 (27.4%)	88 (52.4%)	27 (16.1%)	7 (4.2%)	3.030
食物栄養科 (n=70)	21 (30.0%)	35 (50.0%)	12 (17.1%)	2 (2.9%)	3.071
保育科 (n=98)	25 (25.5%)	53 (54.1%)	15 (15.3%)	5 (5.1%)	3.000

4-3 (Q26) 教職員が熱心に教育に取り組んでいる。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	62 (36.9%)	93 (55.4%)	8 (4.8%)	5 (3.0%)	3.262
食物栄養科 (n=70)	32 (45.7%)	31 (44.3%)	3 (4.3%)	4 (5.7%)	3.300
保育科 (n=98)	30 (30.6%)	62 (63.3%)	5 (5.1%)	1 (1.0%)	3.235

4-4 (Q27) 大学の学びによって成長を実感している。

	④	③	②	①	平均点
全体 (n=168)	71 (42.3%)	90 (53.6%)	7 (4.2%)	0 (0%)	3.381
食物栄養科 (n=70)	28 (40.0%)	41 (58.6%)	1 (1.4%)	0 (0%)	3.386
保育科 (n=98)	43 (43.9%)	49 (50.0%)	6 (6.1%)	0 (0%)	3.378

小括

いずれも肯定的な回答が中心であった。4問を比較すると、「4-2 授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている。」の質問で、「②あまりそうは思わない」または「①そうは思わない」の回答がやや多い傾向にあった。

問5 今年度後期の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれどのくらいですか。
（計6問）

選択肢：⑦31時間以上、⑥21-30時間、⑤16-20時間、④11-15時間、③6-10時間、②1-5時間、①0時間

5-1（Q28）授業への出席（実験・実習、オンライン授業を含む）

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	23 (13.7%)	20 (11.9%)	54 (32.1%)	30 (17.9%)	20 (11.9%)	20 (11.9%)	1 (0.6%)
食物栄養科 (n=70)	8 (11.4%)	6 (8.6%)	27 (38.6%)	7 (10.0%)	17 (24.3%)	5 (7.1%)	0 (0%)
保育科 (n=98)	15 (15.3%)	14 (14.3%)	27 (27.6%)	23 (23.5%)	3 (3.1%)	15 (15.3%)	1 (1.0%)

5-2（Q29）卒業論文・卒業研究・卒業制作

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	3 (1.8%)	2 (1.2%)	5 (3.0%)	8 (4.8%)	15 (8.9%)	124 (73.8%)	11 (6.5%)
食物栄養科 (n=70)	0 (0%)	0 (0%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	6 (8.6%)	53 (75.7%)	9 (12.9%)
保育科 (n=98)	3 (3.1%)	2 (2.0%)	4 (4.1%)	7 (7.1%)	9 (9.2%)	71 (72.4%)	2 (2.0%)

5-3（Q30）予習・復習・課題など授業に関する学習（卒業論文等は除く）

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	4 (2.4%)	0 (0%)	5 (3.0%)	5 (3.0%)	17 (10.1%)	111 (66.1%)	26 (15.5%)
食物栄養科 (n=70)	1 (1.4%)	0 (0%)	3 (4.3%)	4 (5.7%)	9 (12.9%)	46 (65.7%)	7 (10.0%)
保育科 (n=98)	3 (3.1%)	0 (0%)	2 (2.0%)	1 (1.0%)	8 (8.2%)	65 (66.3%)	19 (19.4%)

5-4（Q31）授業と直接関係しない自主的な学習（学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等）

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	2 (1.2%)	0 (0%)	2 (1.2%)	3 (1.8%)	11 (6.5%)	96 (57.1%)	54 (32.1%)
食物栄養科 (n=70)	0 (0%)	0 (0%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	5 (7.1%)	40 (57.1%)	23 (32.9%)
保育科 (n=98)	2 (2.0%)	0 (0%)	1 (1.0%)	2 (2.0%)	6 (6.1%)	56 (57.1%)	31 (31.6%)

問5 今年度後期の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれどのくらいですか。
（計6問）

選択肢：⑦31時間以上、⑥21-30時間、⑤16-20時間、④11-15時間、③6-10時間、②1-5時間、①0時間

5-5（Q32）部活動／サークル活動

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	2 (1.2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (1.2%)	21 (12.5%)	143 (85.1%)
食物栄養科 (n=70)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (1.4%)	13 (18.6%)	56 (80.0%)
保育科 (n=98)	2 (2.0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (1.0%)	8 (8.2%)	87 (88.8%)

5-6（Q33）アルバイト／定職

	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
全体 (n=168)	12 (7.1%)	19 (11.3%)	33 (19.6%)	24 (14.3%)	40 (23.8%)	19 (11.3%)	21 (12.5%)
食物栄養科 (n=70)	4 (5.7%)	10 (14.3%)	11 (15.7%)	15 (21.4%)	18 (25.7%)	7 (10.0%)	5 (7.1%)
保育科 (n=98)	8 (8.2%)	9 (9.2%)	22 (22.4%)	9 (9.2%)	22 (22.4%)	12 (12.2%)	16 (16.3%)

小括

特に「5-1 授業への出席（実験・実習、オンライン授業を含む）」は回答のばらつきが大きく、本調査結果と実態には乖離があるかもしれない。

問6 自由記述（Q34）

（単純集計の結果は、学外資料としては非公開）

小括

自由記述からは、食物栄養科・保育科ともに、専門的知識の修得や実習を通じた実践的学びに対する肯定的評価が多くみられた。一方で、一部には授業の進め方や評価方法、学生間交流の機会などに関する改善要望もみられた。

総括

これまでの大学における学びや経験を肯定的に捉えている回答が中心であり、特に、専門分野に関する知識・理解、将来の仕事につながる知識・スキル、他者と協働する力、卒業時に身に付けるべき能力を意識した学修、大学での成長実感について、高い評価が得られた。